

図書館多読への招待 in 岐阜

— 図書館多読における学校との連携 —

今回のテーマは「図書館多読における学校との連携」。若い世代に図書館多読を広げるために学校との連携は不可欠です。岐阜県図書館と知多市立中央図書館の学校連携の事例を紹介します。次に、図書体系の整備、利用情報提供、利用者交流を3本柱として多読に6年間取り組んできた多治見市図書館の報告があります。また、参加館の情報交換の場も設けました。幅広く図書館多読を考える一日にしたいと思います。

11月8日(日)

10:00-17:00 (9:30 開場)

会場：岐阜県図書館 多目的ホール

定員：100名 ※300名収容の会場

参加費：無料

主催：岐阜県図書館・NPO 多言語多読

後援：公益社団法人日本図書館協会、

公益法人全国学校図書館協議会

資料展示：NPO 多言語多読の出版物など、

洋書パンフレット配布

お申し込み

NPO 多言語のウェブサイトから、または、裏面のお申し込みフォームに必要事項をご記入の上、ファックスにてお申し込みください。

ウェブサイト：tadoku.org



プログラム

>> 10:00-12:00

基調講演／多読体験ワークショップ：

「英語多読への招待～図書館の森に多読の木を植えよう」

— NPO多言語多読理事 酒井邦秀

子どもから大人まで楽しめる多読について、最初の一歩からくわしくお話しします。そして、実際にやさしい絵本を手にとって多読を体験していただきます。

>> 13:00-14:20

実践報告：「図書館多読における学校との連携」

公立学校の多読指導を支援する取り組み—学校向け貸出制度「セット文庫」について、多読図書を提供する図書館と利用する学校からそれぞれ報告します。

報告1：岐阜県図書館（岩田七星）、

郡上市立八幡中学校・岐阜県立郡上高校（栗下典子）

報告2：知多市立中央図書館（山本幸奈・渡壁智恵）、

愛知県立常滑高校（丹羽かよ）

>> 14:20-14:50

実践報告：「多読用図書の導入と取り組み」

— 多治見市図書館 飯沼恵子（※事前収録したものを上映）

多治見市図書館が3,600冊の多読用図書体系を構築し、多読クラブや各種イベントを通じて利用者との交流を図ってきた6年間の活動を報告します。

>> 14:50-15:50

岐阜県図書館・多読コーナー見学／休憩

>> 15:50-16:50

事例紹介：「各館の多読への取り組み」

さまざまな事例の情報交換の場として、シンポジウムに参加するみなさんに、ご自身の図書館の多読への取り組みを紹介していただきます。

※発表館を募集します！詳細は裏面へ。

◎お申し込みフォーム

下の蘭にご記入の上、NPO 多言語多読までファックスでお申し込みください。

FAX&TEL: 03-6279-3973

お名前：
ご所属：
ご連絡先：
参加を希望する時間帯を教えてください <input type="checkbox"/> 午前のみ <input type="checkbox"/> 午後のみ <input type="checkbox"/> 午前・午後
午後の「事例紹介」で、発表を希望しますか？（先着 10 館） <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない 「希望する」とお答えの方、配布資料はありますか？ ※配布資料は各自で印刷持ち込みとなります。印刷部数は事前に事務局からご連絡します。 <input type="checkbox"/> 配布資料あり <input type="checkbox"/> 配布資料なし

◎「事例紹介」発表者の募集

午後の「事例紹介」でご自身の図書館の多読への取り組みをご紹介くださる方を募集します。

- ・応募条件：すでに多読コーナーがあること
- ・紹介方法：多読への取り組みを口頭で発表（6分程度）
- ・応募方法：上記、お申し込みフォームにて（先着 10 館）

◎会場へのアクセス

岐阜県図書館

所在地：岐阜県岐阜市宇佐 4-2-1

- JR 西岐阜駅より
西ぎふ・くるくるバス
「県図書館・美術館」バス停下車
- 名鉄岐阜駅・JR 岐阜駅より
岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行
「県美術館」バス停下車 徒歩 3分

